

近畿心血管治療ジョイントライブ2026



KCJL2026

Medical Staff

開催日

2026年 4月10日(金)▶11日(土)

会場

神戸国際会議場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1

世話人

| | |
|--------|------------------|
| 騰 由香 | 神戸市立医療センター中央市民病院 |
| 井野 裕也 | 京都桂病院 |
| 大竹 陸希光 | 大阪けいさつ病院 |
| 尾田 友広 | 公立豊岡病院 |
| 塩田 裕啓 | ミナミ整形外科・内科循環器科 |
| 辻本 紘史 | 蘇生会総合病院 |
| 中屋 貴子 | 国立循環器病研究センター |
| 浜矢 早苗 | 耳原総合病院 |
| 深田 陽平 | 三田市民病院 |



CVIT心血管インターベンション技師制度
(ITE) 資格更新単位

5単位

インターベンションエクスパートナーズ
(INE) 更新単位

5単位

日本血管撮影・インターベンション
専門診療放射線技師更新単位

1単位

<https://www.kcjl.gr.jp/2026/>

KCJL事務局 〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町48番地 セントラルレジデンス201
TEL : 0532-57-1278 E-mail : kcjl@kcjl.gr.jp

9:00-13:00 病態生理・解剖・診断・安全管理
心カテを正しく理解し安全に進めるためのスタート講座

この講座は、カテーテル治療を学ぶうえで必要となる「基礎の理解と整理」を目的としたスタート講座です。虚血性心疾患の病態、解剖、診断や評価方法、そして検査や治療を安全に進めるためのポイントを、皆さんと共有できる形でまとめて学びます。

14:25-18:00 デバイスの基礎 & 合併症
カテーテル治療の“道具”と“リスク”を正しく理解する講座

カテーテル治療は多種多様な道具（＝デバイス）を適切に選択しながら進めていきます。この講座では、PCI で用いられる“道具”の特徴と役割をわかりやすく説明します。あわせて、PCI に伴う合併症について「なぜ起こるのか」「どこに注意すべきか」を観察ポイントを踏まえて解説します。

9:00-10:50 MCS 基礎と実際
MCS（機械的循環補助）の基礎と実際を理解する講座

Mechanical Circulatory Support(機 械 的 循 環 補 助) で 有 る IABP・ECMO・Impella の基礎を整理し、実際の MCS 症例を通して運用のポイントを学ぶ講座です。[CE の視点での実践的な運用][Ns の視点での管理と観察ポイント]を中心に、多職種で安全に MCS を扱うための基礎理解を深めます。

11:00-13:00 植込み型不整脈デバイス
教育講座「ICD について知ろう！」

本講演は「温故知新」をテーマに、TV-ICD の確かな実績と EV-ICD の革新性を説明します。両者の臨床的メリット・デメリット、適応の境界線を明確にし、患者さんに最良の治療を提供するために必要なデバイスの理解を養います。

ディスカッション「今後のデバイス外来を考える！」

CDR ステートメントでデバイス外来業務も増加した今、デバイス外来の運営を考える時！・チェックレス（遠隔）：効率と早期発見の「光」・対面チェック：安心と全体評価の「重み」結論はどっち？安全と時短を両立する戦略会議それぞれの利点・欠点をディスカッションし今後に繋げる。そんなセッションです。

14:25-15:55 メディカルスタッフ LIVE
聞いて深まる！メディカルスタッフのための PCI ライブ

日頃感じている疑問をその場で Dr に聞きながら進行していく“参加型”のカテーテルライブです。デバイス選択、イメージングの読み方、バイタルの観察ポイントなど治療がどのような考え方で進められていくのかをその場でディスカッションしましょう！治療中に感じる“なぜ？”が解消され、PCI の理解が深まる学びの機会となるライブです。

16:00-18:00 ACS
緊急カテを理解するための実践講座 ～術前から術中、術後管理まで～

ACS 対応は救急対応から緊急 PCI、術後管理まで多くの職種が関わるチーム医療です。この講座では救急での術前準備、ACS-PCI 時のバイタル変化や使用デバイス、必要となる循環・呼吸補助、そして ICU での術後管理まで、現場で押さえておくべきポイントを整理します。ICU や病棟での術後観察に役立つ内容もありますので、病棟看護師の皆さんもぜひご参加ください。

Hands-On

[3D Map 操作体験「3D の刃 × PFA での EnSite X 操作訓練編」]

「3D の刃」ははじめました！最近の血気術は PFA がトレンド。PFA での EnSite を皆で操作してみよう！シミュレータだから、慎重派さんも猪突猛進タイプさんも安心してトライできます♡

「EnSite は初めて…」という新人隊士も、「EnSite は苦手…」という隊士も大歓迎！失敗を恐れず、楽しみながらレベルアップしよう！

[EPS 解析体験「EP の刃 × EP トレーナー 稽古編 2026」
～そして無限の SVT の深みへ～]

今年も開催！『EP の刃』～稽古編～
己の呼吸を整え、皆で操作してみよう！慎重派なアナタも、猪突猛進なアナタも心配無用。シミュレータなら何度でも挑める、何度でも斬れる！呼吸を使ったことがない初心者隊士も、技を磨きたい隊士も大歓迎。ここで全集中を体得せよ！

[PCI 体験コース]

現在、タスクシフトにより清潔介助業務がメディカルスタッフへと広がっていますが、「清潔介助でのデバイスの扱いがよく分からない」「外回りをしているが、清潔介助で何をしているのか気になる」と感じている方も多いのではないのでしょうか。本コースでは血管モデルを用いて PCI デバイス（ワイヤリング、

9:00-13:00 心電図
心電図を“読み解く力”を身につける基礎講座

臨床でよく出会う心電図のポイントを、基礎から不整脈、異常波形、ペースメーカー、モニター心電図まで“まるっと一気に”学べる 講座です。「心電図って難しそう…」という方でも大丈夫。これを聞けば、明日から“読める・気づける・説明できる”に近づけます。多職種みんなで、心電図の苦手意識をスッキリ解消しましょう！

14:25-18:00 看護師セッション
『心カテ × 脳外科 ついに融合！
IVR 看護の未来が、ここから広がる』

皆さま、大変お待たせいたしました。
今年度は、心臓カテーテル領域だけでなく、脳外科とのコラボレーションがついに実現しました。互いに密接に関わる領域だからこそ、現場に直結する知識と技術を“両方まとめて”学べる特別企画となっています。心臓だけではなく、あらゆる IVR に携わる看護師の皆様にとって、必ず日々の実践に活かせる充実の内容をお届けします。

9:00-11:00 EVT
EVT を理解し、実践につなげる講座

下肢血管の解剖や病態のポイントをおさえながら、EVT で使用される DCB やステント、特殊デバイスの特徴や使いどころ、そして様々なテクニックをわかりやすく学べる講座です。明日の現場で“見るポイント”が変わる、実践的な学びを得られる講座です。

11:10-12:45 イメージング
イメージングを基礎からちょっと深いところまで学ぶ講座

イメージングを理解するために必要な基礎から治療の判断に役立つ視点までをわかりやすく整理する講座です。IVUS・OCT の基本的な成り立ちや見方に加え、どのように活用するのかをていねいに紹介します。さらに、2025 年に保険適用された脂質コアを評価できる NIRS-IVUS も取り上げます。「イメージングを理解し、治療の流れの中でどう使うか」が自然とイメージできる内容となっています。

14:25-17:35 EP/ アブレーション治療
パート 1 PVI 教育講座
～アブスタッフなら絶対知っておきたい！
AF アブレーションの今昔物語、劇的 Before→After !～

パート 2 PVI 症例提示
～ AF アブレーション徹底レビュー！
こんな時あなたならどうしますか!?～

本企画では PVI に関する治療エネルギーの変遷、EPS、3D Map、そして症例提示を各演者にわかりやすくお話していただきます。PVI の基礎固めを一気に行って EP・ABL 技術のステップアップをしたい方にはピッタリの企画です。

バルーン、ステント）の操作を体験し、オペレータが何をしているのか、清潔介助は何を行うべきか、外回りは術野の理解を踏まえてどう動くべきかを学びましょう。

【ベイルアウトコース】

PCI では、ワイヤーが離断して冠動脈内に残る「ワイヤー遺残」や、ステント留置後に IVUS が引っ掛かり抜去できなくなる「IVUS スタック」などのトラブルが起こることがあります。これらの緊急事態を解決する処置を「ベイルアウト」と呼びます。いざ発生した際にメディカルスタッフも対処方法を理解しておくことで、オペレータと情報を共有し迅速に対応することが可能です。本コースでは血管モデルを用いて「ベイルアウト」の手法を学び、緊急事態への備えを身につけましょう。

【IVUS（テルモ、ボストン）】

これから IVUS 操作を始める方、まだまだ操作に不慣れな方、そして操作はしないけれど知識を深めたい方に朗報です！IVUS は治療戦略に欠かせないデバイスであり、その理解は PCI に直結します。本コースではシミュレータを使用し、実際の IVUS 画像を用いてブラック性状の評価や病変長の計測などを体験していただきます。見るべきポイントが分かるだけで、PCI 全体の流れが驚くほど理解しやすくなります。

4月10日

| | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 |
|------------|-----------------|-------|-------------|-------|-------|-----------|---------------|-------|------------|-------|
| Theater I | 病態生理・解剖・診断・安全管理 | | | | | ランチョンセミナー | デバイスの基礎&合併症 | | | |
| Theater II | MCS基礎と実際 | | 植込み型不整脈デバイス | | | ランチョンセミナー | メディカルスタッフLIVE | | ACS | |
| Hands-On | ハンズオン | | | | | | 3D Map操作体験 | | 3D Map操作体験 | |
| | ハンズオン PCI体験 | | | | | | ハンズオン ベイルアウト | | | |

4月11日

| | 9:00 | 10:00 | 11:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 16:00 | 17:00 | 18:00 |
|------------|---------------|-------|---------|-------|-------|-----------|--------------|---------------|-------|-------|
| Theater I | 心電図 | | | | | ランチョンセミナー | 看護セッション | | | |
| Theater II | EVT | | イメージング | | | ランチョンセミナー | EP/アブレーション治療 | | | |
| Hands-On | EPS解析体験 | | EPS解析体験 | | | | ハンズオン | | | |
| | ハンズオン IVUS | | | | | | | ハンズオン IVUS | | |